

令和4年3月8日
(2022年)

西宮市長 石井 登志郎 様

西宮市公共事業評価委員会
会長 岸野 啓一

西宮市浜甲子園地区住宅市街地総合整備事業（答申）

令和4年1月31日付西政推発第15号で諮問のあった標記事業の再評価について審議した結果、次のとおり答申します。

記

標記事業については事業継続の妥当性が認められる。

ただし、事業継続にあたり以下の点を考慮して実施することを提案する。

- (1) B/Cが1.08と厳しい中で、コストの増加が懸念される。
- (2) 前回評価時以降の新しい経済社会情勢の変化が見られる。

このような要因を十分に考慮しつつ、建設コストの縮減や適切な工事の遂行、様々な状況変化への適切かつ柔軟な対応を図りながら、計画に基づき適正な工程管理を行い、事業を推進していただきたい。